

京都あぐい便り



第83号

近畿農政局京都府拠点
発行: 令和7年1月15日

写真:綾部市「蠟梅」

もくじ

- P 1…令和7年度農林水産予算概算決定の概要
- P 2…現場だより「～ 毎日が繁忙期、それが充実～」岩井 龍也 さん
- P 3…現場だより「自然（生き物）との共生を重視した有機農業で持続可能な地域と生活を作る」合同会社 桜農園
- P 4…環境に配慮した農産物の販路拡大に向けた意見交換会の開催について/ ～最近の各種統計情報の公表について～

令和7年度農林水産予算概算決定の概要

令和7年度農林水産予算概算決定の概要が取りまとまりましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、以下のウェブサイトをご覧ください。

食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、食料安全保障の強化、環境と調和のとれた食料システムの確立、農業の持続的な発展、農村の振興等を図るため、農業の構造転換の実現に向けた施策を初動の5年間で集中的に実行するとともに、農林水産業の持続可能な成長を推進

総額 2兆2,706億円(2兆2,686億円)

()内は、令和6年度当初予算額

1. 食料安全保障の強化
2. 農業の持続的な発展
3. 農村の振興(農村の活性化)
4. みどりの食料システム戦略による環境負荷低減に向けた取組強化
5. 多面的機能の発揮
6. カーボンニュートラルの実現・花粉症解決に向けた森林・林業・木材産業総合対策
7. 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化



6年度補正予算

8,678億円

【ウェブサイトアドレス】

「令和7年度農林水産予算概算決定の概要」農林水産省ホームページ
<https://www.maff.go.jp/j/budget/r7kettei.html>



【お問い合わせ先】

農林水産省 大臣官房予算課

代表:03-3502-8111(内線3164) ダイヤルイン:03-3501-3716

農林水産省



～ 毎日が繁忙期、それが充実 ～ 岩井 龍也 さん（伊根町）

九条ねぎを農薬や化学肥料を減らしながら継続的で安定した栽培を実践されている伊根町本庄地域の岩井龍也さんにお話を伺いました。（取材：2024年12月）



都会からのUターン、そして就農

岩井さんは、20代の頃、別地域でサラリーマンをされていましたが、2003年に生まれ育った伊根町本庄地域にUターンされました。祖父から引き継いで就農され、水菜を中心に栽培する農家としての歩みを始められました。

就農後は、新設したハウスが台風や大雪の影響で倒壊したり、近年は、イノシシやシカなどの獣害に悩まされているとのことで、いろいろなご苦労をされています。



出荷を控えた九条ねぎ

九条ねぎ栽培にかける思い

現在、主に栽培されているのが九条ねぎです。農薬や化学肥料を減らしながら継続的で安定した栽培を実践されています。ねぎは和洋中、さまざまな料理で活躍する万能食材のため、通年出荷をされており、毎日が繁忙期だそうです。



地域を元気に

就農されてほぼ四半世紀、毎日が充実していると岩井さん。ドローンオペレーターとしてもご活躍されていますが、ドローン防除の依頼が増えるにつれ、担い手不足の深刻化を痛感されています。

若い世代の就農者を受け入れて、伊根町本庄地域を元気にしていきたいと考えておられます。



現場だより



自然（生き物）との共生を重視した有機農業で持続可能な地域と生活を作る
合同会社桜農園（精華町）

精華町で有機JAS認証を取得され、有機農業と二ホンミツバチの養蜂を行われている合同会社桜農園を訪問し、お話を伺いました。（取材：2024年12月）



畑・土づくり担当の桜井俊彦さん（左）と
里山担当のあゆみさん（右）

就農のきっかけ

桜農園は、定年退職されたご夫婦と関東のキャンプ施設でアウトドアインストラクターをしていた娘さんの家族3人で2015年に設立されました。

当初は、自宅の目の前で農業を始められましたが、耕作放棄地をなんとかしたいとの思いから農地を借り受け、現在、14カ所（約80a）の農地で約50種類の野菜や米を栽培されています。

自然（生き物）との共生を重視した有機農業

多様な生き物と共生する農業を目指したことで、自然と有機農業にたどり着かれました。

7カ所（43a）のほ場では、2023年に有機JAS認証を取得され、特にお米はすべてのほ場で無施肥・無肥料で栽培するなど、生物との共生を重視されています。



田植えの様子



巣箱から採蜜の様子

二ホンミツバチと一緒に有機農業

2019年から里山担当のあゆみさんの提案で、二ホンミツバチの養蜂を始められました。

本などを参考に独学で勉強し、2年目には蜂蜜が収穫できるようになったとのことでした。

収穫した蜂蜜は直売所のほか、精華町のふるさと納税の返礼品として出品されています。

今後は、二ホンミツバチや有機農業を通じて、里山の景観を守り育てていく仲間を増やしていきたいとのことでした。

「合同会社桜農園」ホームページ
<https://sakurano-en.com/>



環境に配慮した農産物の販路拡大に向けた意見交換会の開催について

近畿農政局では環境に配慮した農産物の販路拡大を目指し、実需者側から自社の販売等の取組や求める農産物について説明し、その後、生産者との意見交換により相互理解を深める目的で、意見交換会を開催します。

環境に配慮した農産物の生産者の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。参加方法等詳細は以下のウェブサイトアドレスをご覧ください。

【開催日時】

令和7年2月21日(金曜日)

【開催方法】

オンライン開催(Webexシステム)

【開催内容】

<第1部> 13時10分～14時10分

○講演(事例発表)株式会社ファントウ(株式会社NOUEN)

<第2部> 14時30分～15時30分

○講演(事例発表)株式会社コープ有機(生活協同組合連合会コープ自然派事業連合)

【申込期限】

令和7年2月12日(水曜日)17時まで

【ウェブサイトアドレス】

「プレスリリース」: 近畿農政局ウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/tokusan/241224.html>

【お問い合わせ先】

近畿農政局 生産部園芸特産課 担当者: 香川、田中

代表: 075-414-9161 (内線2323) ダイヤルイン: 075-414-9023



～最近の各種統計情報の公表について～

【年計調査】

- 12月24日 農業経営統計調査(営農類型別経営統計) 令和5年農業経営体の経営収支
- 12月24日 農業経営統計調査 令和5年牛乳生産費
- 12月24日 農業経営統計調査 令和5年肉用牛生産費[子牛・去勢若齢肥育牛・乳用雄育成牛・乳用雄肥育牛・交雑種育成牛・交雑種肥育牛]
- 12月24日 農業経営統計調査 令和5年肥育豚生産費
- 12月24日 令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)
- 12月24日 令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)
- 12月20日 2023年漁業センサス結果の概要(確定値)

【ウェブサイトアドレス】

「統計情報」農林水産省ウェブサイト <https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



お問合せ先: 近畿農政局京都府拠点

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町 TEL: 075-414-9015

ホームページ: <https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>